

平成21年9月30日

各位

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 中島 哲二  
 (コード番号) 3799  
 問合せ先責任者 取締役執行役員専務 矢光 重敏  
 (TEL) 03-5369-1118)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,878	215	220	299	32.82
今回発表予想(B)	8,270	△771	△759	△775	△85.07
増減額(B-A)	△2,608	△986	△979	△1,074	
増減率(%)	△24.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	11,040	△226	△266	△200	△22.05

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,500	450	487	520	57.08
今回発表予想(B)	19,400	140	120	100	10.97
増減額(B-A)	△3,100	△310	△367	△420	
増減率(%)	△13.8	△68.9	△75.4	△80.8	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	23,238	△62	△88	△404	△44.39

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,468	117	97	196	21.51
今回発表予想(B)	5,824	△618	△578	△579	△63.56
増減額(B-A)	△1,644	△735	△675	△775	
増減率(%)	△22.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	7,513	△304	△309	△196	△21.56

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,990	382	326	383	42.04
今回発表予想(B)	13,800	100	80	70	7.68
増減額(B-A)	△2,190	△282	△246	△313	
増減率(%)	△13.7	△73.8	△75.5	△81.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	16,134	△290	△336	△545	△59.86

修正の理由

(1)第2四半期累計期間

第2四半期累計期間における当業界につきましては、最悪期からは脱しつつあるものの、依然として企業のIT関連への投資抑制や経費節減傾向は顕著であり、当社グループの事業環境も厳しい状況であります。

そのような環境下、当社グループは当初見込んでおりました大型案件の受注が減少したことに加え、一部開発案件の延期、中止そして契約締結に至る期間の長期化等が引き続き発生するなど、想定を超える厳しい状況から売上高は当初予測を下回る見込みであります。

損益面につきましても、組織改編による業務効率化や人件費等の固定費の削減によりコストの圧縮に努めてまいりました。

が、売上高の減少、受注量の減少に伴う稼働率の低下、また前年下期に発生した一部の不採算プロジェクトの影響を払拭できず、当初予想を大幅に下回る見込みであります。

(2)通期

第2四半期に入り、当社グループにおきましては、積極的な受注活動を推進すべく、継続案件や新規案件の開拓に注力し、一部に受注の回復傾向は見られるものの、依然として企業のIT投資に対する姿勢は慎重であり、厳しい事業環境は続いております。

そのような状況下、第3四半期以降におきましても、コストの圧縮に努めるとともに、不採算プロジェクトにつきましては、顧客折衝による費用の回収に努め、利益の改善をはかってまいります。しかしながら、第2四半期までの影響を払拭には至らず、引き続き、厳しい事業環境が続くと予想されることから、上記の通り修正いたします。

※本資料に掲載している業績予想は、現時点で得られた情報に基づき算定しており、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績と異なる可能性があります。

以上